

2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月13日

上場会社名 ビジネス・ワンホールディングス株式会社
 コード番号 4827 URL <https://www.businessone-hd.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 朝樹
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務管理本部長 (氏名) 松元 誠二郎
 配当支払開始予定日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福
 TEL 092-534-7210

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	12,350	5.3	1,113	10.7	981	15.4	650	21.3
2025年3月期第3四半期	11,726	21.3	1,005	16.5	850	20.7	535	23.6

(注)包括利益 2026年3月期第3四半期 693百万円 (19.4%) 2025年3月期第3四半期 580百万円 (-17.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 156.68	円 銭
2025年3月期第3四半期	129.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2026年3月期第3四半期	百万円 31,605	百万円 6,754	% 20.4	円 銭 1,550.49
2025年3月期	30,554	6,101	19.1	1,403.48

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 6,432百万円 2025年3月期 5,822百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期		0.00		10.00	10.00
2026年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益				
通期	百万円 17,000	% 5.6	百万円 1,600	% 9.5	百万円 1,300	% 3.2	百万円 850	% 2.6	円 銭 204.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名)

、 除外 社 (社名)

(注)特定子会社の異動に該当しない子会社の異動につきましては、添付資料8ページ「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	4,148,900 株	2025年3月期	4,148,900 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	株	2025年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	4,148,900 株	2025年3月期3Q	4,148,900 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に緩やかな回復基調を維持し、都市部の再開発や観光需要の回復もあり不動産市況は底堅く推移しました。

一方で、最低賃金、物価及び金利の上昇に加え、海外経済の不透明感が企業活動や不動産投資に影響を及ぼしており、先行きは依然不透明です。

このような環境のもと、当社グループは収益管理の徹底と事業運営の効率化に努め、第3四半期は販売在庫の確保や新規需要への対応を進め、安定的な収益基盤の確立に取り組みました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高12,350,897千円（前年同期比5.3%増）、営業利益1,113,070千円（同10.7%増）、経常利益981,034千円（同15.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益650,042千円（同21.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①不動産事業

前期に引き続き、小口物件中心に低採算の長期在庫処分に注力し、微増ではありますが増収増益となりました。今後とも在庫回転期間の短縮と良質な在庫資産の取得に努めてまいります。

当第3四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は7,238,293千円（前年同期比0.1%増）、セグメント利益は548,434千円（同5.6%増）となりました。

②マンション管理事業

分譲マンションを中心としたマンション管理事業を行っております。今後も、管理棟数・管理戸数の増加による企業基盤の強化を図るとともに、高品質なサービスの提供に努めてまいります。

当第3四半期連結累計期間におけるマンション管理事業の売上高は1,725,508千円（前年同期比13.0%増）、セグメント利益は80,081千円（前年同期はセグメント損失5,636千円）となりました。

③賃貸事業

当社グループが保有する賃貸等不動産による賃料収入事業と、マンション管理物件の賃貸仲介事業など、グループの営業資産・情報力を基にシナジー効果を最大限に發揮させ、収益拡大につなげる事業を行っております。

当第3四半期連結累計期間における賃貸事業の売上高は1,059,755千円（前年同期比8.9%増）、セグメント利益は391,182千円（同10.4%増）となりました。

④家具・家電レンタル事業

賃貸住宅入居者向けの他、賃貸物件オーナー・法人向けに家具・家電のレンタル事業を展開しております。

当第3四半期連結累計期間における家具・家電レンタル事業の売上高は588,033千円（前年同期比9.2%増）、セグメント利益は12,929千円（前年同期比28.2%減）となりました。

⑤ソフトウェア事業

パッケージソフト販売部門において、商品ラインナップを拡充・強化し、顧客ニーズに合わせた販売活動を推進しております。またパッケージソフトの操作指導（スクール）やサポートセンターによる既存ユーザーへの電話サポート、バージョンアップ案内などの保守分野における企画・営業活動を展開することで、複数年契約や保守契約などの収益基盤の拡充を図っております。

当第3四半期連結累計期間におけるソフトウェア事業の売上高は168,183千円（前年同期比0.4%増）、セグメント利益38,929千円（同10.7%減）となりました。

⑥ファイナンス事業

事業者向け不動産担保貸付を主として行っております。

当第3四半期連結累計期間におけるファイナンス事業の売上高は313,379千円（前年同期比20.9%増）、セグメント利益は138,819千円（同50.9%増）となりました。

⑦建設事業

建築設計・施工、マンションギャラリーのデザイン及び施工及び住宅のリフォーム・リノベーション等を行っています。

当第3四半期連結累計期間における建設事業の売上高は1,678,681千円（前年同期比31.7%増）、セグメント利益は28,401千円（同73.6%減）となりました。建築コストの高止まりに加え、進行基準を適用する案件の工事進捗のタイミングにより売上・利益の認識が前期に比べて後ろ倒しとなりましたが、工事自体は計画どおり推移しており、未認識分の利益は第4四半期に計上される見込みです。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は18,042,668千円となり、前連結会計年度末に比べ681,098千円増加いたしました。これは主に営業貸付金が886,070千円増加、売掛金が30,090千円増加、現金及び預金が23,597千円増加する一方、販売用不動産が226,076千円減少、未成工事支出金が35,436千円減少したことによるものです。固定資産は13,562,379千円となり、前連結会計年度末に比べ369,378千円増加いたしました。これは主に土地が436,106千円増加、投資有価証券が34,982千円増加、建物及び構築物が93,359千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は31,605,048千円となり、前連結会計年度末に比べ1,050,476千円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は16,179,867千円となり、前連結会計年度末に比べ267,817千円増加いたしました。これは主に、短期借入金が1,381,404千円増加した一方、1年内返済予定長期借入金が761,406千円減少、未払法人税等が223,055千円減少したことによるものであります。固定負債は8,671,050千円となり、前連結会計年度末に比べ130,290千円増加いたしました。これは主に社債が150,000千円増加、長期借入金が29,562千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は24,850,917千円となり、前連結会計年度末に比べ398,108千円増加いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は6,754,130千円となり、前連結会計年度末に比べ652,367千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益650,042千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は20.4%（前連結会計年度末は19.1%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日発表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,902,394	3,925,991
受取手形	9,306	11,550
売掛金	317,498	347,588
販売用不動産	7,901,787	7,675,711
未成工事支出金	89,198	53,761
原材料及び貯蔵品	2,015	2,296
営業貸付金	5,004,630	5,890,700
その他	235,687	255,359
貸倒引当金	△100,947	△120,290
流動資産合計	17,361,570	18,042,668
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,729,903	4,636,543
土地	7,286,149	7,722,256
その他	445,509	420,631
有形固定資産合計	12,461,563	12,779,431
無形固定資産		
のれん	44,124	34,410
その他	17,583	29,461
無形固定資産合計	61,708	63,872
投資その他の資産		
投資有価証券	98,886	133,868
繰延税金資産	312,496	301,886
破産更生債権等	206,000	241,699
その他	116,247	131,630
貸倒引当金	△63,900	△90,009
投資その他の資産合計	669,729	719,074
固定資産合計	13,193,000	13,562,379
資産合計	30,554,571	31,605,048
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	192,941	229,567
短期借入金	12,398,063	13,779,467
1年内返済予定の長期借入金	1,649,078	887,671
リース債務	4,576	2,266
未払法人税等	281,068	58,013
賞与引当金	156,000	126,000
その他	1,230,321	1,096,880
流動負債合計	15,912,049	16,179,867
固定負債		
社債	—	150,000
長期借入金	8,366,568	8,337,005
リース債務	8,789	6,879
繰延税金負債	11,472	19,242
その他	153,930	157,922
固定負債合計	8,540,759	8,671,050
負債合計	24,452,809	24,850,917

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,034	436,034
利益剰余金	5,369,661	5,978,570
株主資本合計	5,805,695	6,414,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,215	18,234
その他の包括利益累計額合計	17,215	18,234
非支配株主持分	278,850	321,291
純資産合計	6,101,762	6,754,130
負債純資産合計	30,554,571	31,605,048

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	11,726,968	12,350,897
売上原価	8,976,432	9,329,460
売上総利益	2,750,535	3,021,436
販売費及び一般管理費	1,744,762	1,908,365
営業利益	1,005,772	1,113,070
営業外収益		
受取利息	3,179	3,458
受取配当金	1,760	1,792
投資有価証券売却益	—	2,057
保険解約返戻金	—	23,890
受取保険金	5,276	8,631
その他	12,255	25,148
営業外収益合計	22,471	64,978
営業外費用		
支払利息	169,307	186,648
社債発行費	—	2,713
その他	8,693	7,651
営業外費用合計	178,000	197,014
経常利益	850,243	981,034
特別利益		
固定資産売却益	872	8,144
特別利益合計	872	8,144
特別損失		
固定資産除却損	348	27
関係会社株式売却損	3,575	—
特別損失合計	3,923	27
税金等調整前四半期純利益	847,191	989,152
法人税、住民税及び事業税	295,037	282,396
法人税等調整額	△21,290	16,126
法人税等合計	273,747	298,522
四半期純利益	573,444	690,629
非支配株主に帰属する四半期純利益	37,747	40,586
親会社株主に帰属する四半期純利益	535,697	650,042

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	573,444	690,629
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,444	2,872
その他の包括利益合計	7,444	2,872
四半期包括利益	580,889	693,501
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	541,604	651,061
非支配株主に係る四半期包括利益	39,284	42,440

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間において非連結子会社でありました株式会社ビジネス・ワンサンテは重要度が増したため、第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	389,031千円	298,596千円
のれんの償却額	29,824千円	9,714千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						
	不動産事業	マンション 管理事業	賃貸事業	家具・家電 レンタル事業	ソフトウェア 事業	ファイナンス 事業	建設事業
売上高							
一時点で移転される財	7,195,429	392,244	79,663	11,546	106,003	72,787	1,216,166
一定の期間にわたり移転 される財	2,700	1,134,504	75,582	—	61,451	2,499	26,589
顧客との契約から生じる 収益	7,198,129	1,526,749	155,246	11,546	167,455	75,286	1,242,756
その他の収益（注4）	29,635	—	818,115	526,885	—	183,913	31,576
外部顧客への売上高	7,052,107	1,327,600	895,024	536,853	160,594	254,671	1,233,592
セグメント間の内部売上高 又は振替高	175,657	199,148	78,337	1,578	6,860	4,528	40,740
計	7,227,764	1,526,749	973,361	538,431	167,455	259,199	1,274,333
セグメント利益 又は損失（△）	519,539	△5,636	354,218	18,019	43,580	91,971	107,482

(単位：千円)

	報告セグメント	その他（注1）	合計	調整額（注2）	四半期連結損益計算書 計上額（注3）
	計				
売上高					
一時点で移転される財	9,073,841	258,401	9,332,243	△334,031	8,998,211
一定の期間にわたり移転 される財	1,303,327	—	1,303,327	△104,194	1,199,133
顧客との契約から生じる 収益	10,377,169	258,401	10,635,570	△438,226	10,197,344
その他の収益（注4）	1,590,126	19,172	1,609,298	△79,675	1,529,623
外部顧客への売上高	11,460,444	266,523	11,726,968	—	11,726,968
セグメント間の内部売上高 又は振替高	506,851	11,050	517,901	△517,901	—
計	11,967,296	277,573	12,244,869	△517,901	11,726,968
セグメント利益 又は損失（△）	1,129,174	50,434	1,179,609	△173,836	1,005,772

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他附帯事業を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失（△）の調整額△173,836千円は、セグメント間取引消去額△16,835千円、のれんの償却額△29,824千円、その他の調整額△1,540千円、全社損益△125,635千円を含んでおります。全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 その他の収益は「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸料収入等であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

株式会社ナカケンの株式を取得し、みなし取得日を当該連結会計期間の期首として連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年度末に比べ「建設事業」のセグメントにおいて、のれんが18,669千円増加しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						
	不動産事業	マンション 管理事業	賃貸事業	家具・家電 レンタル事業	ソフトウェア 事業	ファイナンス 事業	建設事業
売上高							
一時点で移転される財	7,205,676	482,258	85,176	16,912	104,736	91,332	1,489,834
一定の期間にわたり移転 される財	2,751	1,243,250	93,407	-	63,447	-	134,994
顧客との契約から生じる 収益	7,208,428	1,725,508	178,584	16,912	168,183	91,332	1,624,829
その他の収益（注4）	29,865	-	881,171	571,120	-	222,047	53,852
外部顧客への売上高	7,108,759	1,529,565	976,403	587,979	166,815	309,290	1,481,777
セグメント間の内部売上高 又は振替高	129,533	195,942	83,352	54	1,367	4,089	196,904
計	7,238,293	1,725,508	1,059,755	588,033	168,183	313,379	1,678,681
セグメント利益	548,434	80,081	391,182	12,929	38,929	138,819	28,401

(単位：千円)

	報告セグメント 計	その他（注1）	合計	調整額（注2）	四半期連結損益計算書 計上額（注3）	
					四半期連結損益計算書 計上額（注3）	
売上高						
一時点で移転される財	9,475,927	153,553	9,629,480	△414,825	9,214,654	
一定の期間にわたり移転 される財	1,537,851	31,285	1,569,136	△118,266	1,450,869	
顧客との契約から生じる 収益	11,013,778	184,838	11,198,616	△533,092	10,665,524	
その他の収益（注4）	1,758,056	8,668	1,766,725	△81,351	1,685,373	
外部顧客への売上高	12,160,590	190,306	12,350,897	-	12,350,897	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	611,244	3,200	614,444	△614,444	-	
計	12,771,835	193,506	12,965,341	△614,444	12,350,897	
セグメント利益	1,238,777	47,748	1,286,526	△173,455	1,113,070	

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他附帯事業を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△173,455千円は、セグメント間取引消去額△14,410千円、のれんの償却額△9,714千円、その他の調整額143千円、全社損益△149,475千円を含んでおります。全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 その他の収益は「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸料収入等であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。